

研究課題名：

無症候性総胆管結石治療における高齢者の入院前Performance Statusの及ぼす影響

所属(診療科):消化器内科

研究責任者(職名):細野邦広(主任部長)

研究期間:倫理審査承認後より 2027年12月31日まで

研究目的と意義:無症候性総胆管結石は高齢者において頻度の高い疾患であり、ERCPを用いた内視鏡治療が広く行われています。しかし、高齢者では基礎疾患の併存や身体機能の低下が治療経過に影響を及ぼす可能性があり、特に入院前のPerformance Status (PS) が入院期間に与える影響等は十分に検討されておられません。本検討では、高齢者の無症候性総胆管結石治療における入院前PSと治療後の臨床経過との関連を明らかにすることを目的とします。

研究内容:

- 対象となる患者さん:横須賀市立うわまち病院において、2022年9月から2024年11月までに75歳以上でERCPを用いて総胆管結石治療を行った患者さん
- 利用する情報/資料:年齢、性別、身長・体重、PS、投薬内容、内視鏡治療の所見、臨床経過
- 研究方法:本研究は、横須賀市立うわまち病院消化器内科医による単施設での研究です。カルテ記録からデータを収集します。この研究のために患者さんに新たな負担が生じることはありません。研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など個人を特定できる情報は含まれておりません。研究成果を公表する際も個人を特定できない形で行います。

問い合わせ先:

【研究担当者】

氏名:細野邦広

住所:〒238-8567 神奈川県横須賀市上町2-36

横須賀市立うわまち病院 消化器内科

電話:046-823-2630 FAX:046-827-1305

受付時間:月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)